

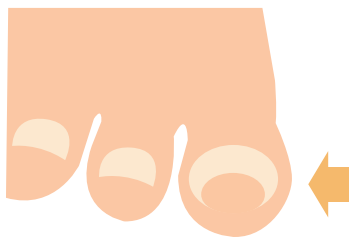
看護部

フットケア外来

看護部では、糖尿病など基礎疾患のある患者さんを対象に、足の水虫や爪感染、爪変形などのフットケアを行っています。重篤な合併症を予防するためには日常のお手入れが大切です。

予約制:毎週月曜日・金曜日(予約は 先ず皮膚科へ受診してからになります)

高齢者に多い巻き爪



まず皮膚科
受診をして
下さい!



【巻き爪とは?】

巻き爪は爪甲が横方向に巻いている状態のことをいいます。治療は爪を平坦にすることです。足の爪はもともと巻く習性があります。歩くことによって足底の重力が加わり、その重力を支えていることで拡がりを保っています。爪を切りすぎるとその部分の支えがなくなるので爪の彎曲を強めて、さらに爪が巻いてしまいます。巻き爪がひどくなると、爪の食い込んでいる部分に炎症を起こす陥入爪と呼ばれる状態になることもあります。陥入爪になると痛みも強く治療にも時間がかかります。

【巻き爪の原因】

- ①爪の切りすぎ(深爪)
- ②きつい靴による爪の圧迫
- ③過度の体重負荷
- ④血行障害
- ⑤外傷
- ⑥遺伝など

【巻き爪の治療】

- ①爪の縁に綿を挿入してボンドで固める方法
一時的な治療であり、綿がとれると何度も皮膚科に通わなければなりません。
- ②ワイヤー治療(自費)
無麻酔で行うので少し痛みを伴いますが爪の両端にワイヤーを引っかけてねじり上げて矯正する治療です。短時間で施行でき、矯正後も日常生活への支障はありません。
4~6ヶ月持続して効果があります。
- ③手術療法：①と②でも効果がない場合に適応になります。
指の付け根に麻酔をし、抜爪します。

意外と大事な爪のケア。ひどくなる前に一度皮膚科へご相談ください!